

The Handicrafts of CENTRAL ASIA

Magnificent Embroidery and Jewelry
from the Hiroshima Prefectural Art Museum Collection

広島県立美術館コレクションより

中央アジアの手仕事：華麗なる刺繍とジュエリー

2026.4.11|土| - 6.14|日|

開館時間：午前10時 - 午後6時（入館は午後5時30分まで） ※毎週金曜日は午後8時まで（入館は午後7時30分まで）

休館日：月曜日（5月4日は開館）、4月30日（木）、5月7日（木）

入館料：一般1,000円（800円）、大学生800円（640円）、高校生・6歳以上500円（400円）、小中学生100円（80円）

※（ ）内は団体10名以上及び渋谷区民の入館料 ※土・日曜日、祝休日は小中学生無料 ※毎週金曜日は渋谷区民無料 ※障がい者及び付添の方1名は無料

主催：渋谷区立松濤美術館 特別協力：広島県立美術館 企画協力：キュレーターズ

※会期や開館時間、イベント等変更する場合があります。最新情報は、当館ホームページ等でご確認ください。

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL: 03-3465-9421 <https://shoto-museum.jp>

《女性用被衣（チルビ）》（部分）テケ族、トルクメン人 19世紀 広島県立美術館所蔵



渋谷区立 松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART

The Handicrafts of CENTRAL ASIA

Magnificent Embroidery and Jewelry
from the Hiroshima Prefectural Art Museum Collection



広島県立美術館コレクションより

中央アジアの手仕事：華麗なる刺繍とジュエリー

2026.4.11|土| - 6.14|日|

開館時間：午前10時～午後6時（入館は午後5時30分まで） ※毎週金曜日は午後8時まで（入館は午後7時30分まで）

休館日：月曜日（5月4日は開館）、4月30日（木）、5月7日（木）

入館料：一般1,000円（800円）、大学生800円（640円）、高校生・60歳以上500円（400円）、小中学生100円（80円）

※（ ）内は団体10名以上及び渋谷区民の入館料 ※土・日曜日、祝休日は小中学生無料 ※毎週金曜日は渋谷区民無料 ※障がい者及び付添の方1名は無料

主催：渋谷区立松濤美術館 特別協力：広島県立美術館 企画協力：キュレーターズ

※会期や開館時間、イベント等変更する場合があります。最新情報は、当館ホームページ等でご確認ください。

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL: 03-3465-9421 <https://shoto-museum.jp>

（花線用頭飾り）（部分）北ユムート族、トルクメン人 19世紀前半 広島県立美術館所蔵



渋谷区立 松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART



《刺繍布(スザニ)》
19世紀後半



《青飾り(アシク)》
サルイク族、トルクメン人 18世紀初期



《飾りボタン(グルヤカ)》
ジャファバイ・ヨムート族、トルクメン人 19世紀後半



《こめかみ飾り(アダムリク)》
西ヨムート族、トルクメン人 19世紀初期



《青飾り(サチュモンジュク)》
ジャファバイ・ヨムート族、トルクメン人 20世紀初期



《男性用コート(チャパン)》
ウズベク人 19世紀末期

*すべて、広島県立美術館所蔵

広島県立美術館コレクションより

中央アジアの手仕事：華麗なる刺繍とジュエリー

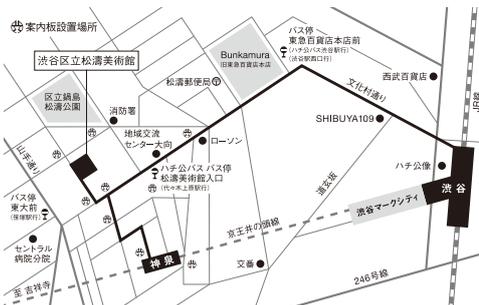
シルクロード上に位置する中央アジアでは、古代より様々な民族が行き交ったことで、多様な文化が生み出されました。ヨーロッパからアジアにいたる広大な地域を舞台にしたシルクロードの文化は日本でも幾度もブームが起こりました。ところが、かつてソビエト連邦領であった中央アジア諸国（現在のウズベキスタン、カザフスタン、キルギス、タジキスタン、トルクメニスタン）は情報が得にくい地域であり、人々の伝統的な生活や豊かな工芸品はあまり知られてきませんでした。しかし近年、漫画や大阪・関西万博等とおして現地のことを知る機会が増え、その華やかな手仕事の数々に注目が集まっています。

オアシス都市に暮らしたウズベク人などに伝わる刺繍布「スザニ」や衣装は、個性的でミステリアスな文様、そして豊かな色づか이가特徴です。女性たちが手がけた布いっばいを埋め尽くす刺繍は、時代や地域を越えて人々を魅了します。一方で、砂漠地帯で遊牧生活を送っていた人が多いトルクメンは、重量感のある銀製の装身具で身を飾る習慣をつくり出しました。これらのジュエリーは装飾品としてだけでなく、厳しい環境を生きぬくための知恵と祈りが込められたものでした。

本展では、国内随一のウズベクとトルクメンの染織およびジュエリーコレクションを誇る広島県立美術館所蔵品より、中央アジアで花開いた多彩な工芸品を紹介します。それぞれの民族に伝わる刺繍布やジュエリーをとおして、その繊細かつ華麗な手わざをお楽しみいただければ幸いです。

アクセス：
京王井の頭線神泉駅下車徒歩5分、
JR・東京メトロ・東急電鉄渋谷駅
下車徒歩15分

*会期や開館時間、イベント等変更
する場合があります。
最新情報は当館ホームページ等
ご確認ください。



渋谷区立松濤美術館
THE SHOTO MUSEUM OF ART

〒150-0046 東京都渋谷区松濤2-14-14 TEL. 03-3465-9421
<https://shoto-museum.jp>

1. 食文化セミナー

「中央アジアの食卓から～料理が語る文化と歴史」

日時：5月17日(日) 午後2時～(約1時間30分) 地下2階ホール
講師：山田有佐子氏(おいしい中央アジア協会代表理事)
シルクロードの食文化のお話や、家で作れるレシピを紹介します。中央アジアのお茶の試飲付き。
*無料(要入館料) *定員70名(要事前申込、応募者多数の場合は抽選)

2. 記念講演会

「シルクロードの手仕事～ウズベクとトルクメンの染織とジュエリーを中心に」

日時：5月23日(土) 午後2時～(約1時間30分) 地下2階ホール
講師：福田浩子氏(広島県立美術館学芸課長)
*無料(要入館料) *定員70名(要事前申込、応募者多数の場合は抽選)

3. コンサート

「中央アジアを紡ぐ旋律～シルクロードの伝統楽器ドゥタール」

日時：6月7日(日) 午後2時～(約1時間) 地下2階ホール
出演：駒崎万集氏(ドゥタール奏者)
*無料(要入館料) *定員70名(要事前申込、応募者多数の場合は抽選)

■ イベント申込方法

往復はがきまたは下記の申込フォームにて承ります。1通につき1名のみ申込み可能。
応募者多数の場合は抽選となります。

● 往復はがき

〒・住所・氏名(ふりがな)・日中連絡のつく電話番号、参加希望のイベントをご記入の上、
中央アジア展イベント係まで。

● 申込フォーム

当館ホームページ上のイベントフォームからお申込みください。
※迷惑メール等の受信制限をされている方は、事前に当館からのメール「@shoto-museum.jp」
が受信できるようにドメイン設定をお願いいたします。締切後1週間以内に抽選結果が届かない
場合はお問い合わせください。

● 締切(すべて必着)

1. 食文化セミナー：4月27日(月) 2. 記念講演会：4月27日(月) 3. コンサート：5月11日(月)

4. 学芸員によるギャラリートーク

4月26日(日)、5月9日(土)、15日(金) 各日午後2時～(約40分)
*無料(要入館料) *事前申込不要

5. 館内建築ツアー

白井晟一設計の美術館建築を職員がご案内します。
4月17日(金)、24日(金)、5月1日(金)、8日(金)、15日(金)、22日(金)、29日(金)、
6月5日(金)、12日(金) 各日午後6時～(約40分)
*各回定員約20名 *無料(要入館料) *事前申込不要

次回展覧会のご案内

「没後50年 高島野十郎展」 7月4日(土)～9月6日(日)